

教育研究実績票

教員氏名	職位（実務家教員の場合（実務家）と記入）	
阿部 利彦	教授（実務家）	
担当授業科目（過去5年間に担当した科目）		
プロジェクト研究Ⅰ、プロジェクト研究Ⅱ、課題研究、教育実地演習、教育実践演習。教育実践研究、教育のユニバーサルデザイン特論		
研究業績あるいは実務経験について（過去5年間）		
教育研究業績	年月	概要
1 著書		
① 発達が気になる児童の理解と指導・支援：多様性のある子どもたちのあしたのために 共著 金子書房	2019年2月	多様性のある子どもたちのために全体支援と個別支援の工夫についてまとめた
② 人的環境のユニバーサルデザイン 編著 東洋館出版社	2019年11月	子どもたちが安心できる学級づくりの工夫をユニバーサルデザインの視点で整理した
③ 発達障害の子どもたちから教わった35の チェンジスキル	2020年7月	発達障害の子どもたちを支援するために、どのような工夫をしていけばいいかを具体的に紹介した
④ 学びのめぐる多様性と授業・学級づくり 分担執筆 金子書房	2020年10月	国内外の実践から多様な学びのあり方を検討し、発達障害のある子も含めたインクルーシブ教育を進めるための具体的な方略についてまとめた
実務経験	年月	概要
1 共同研究、調査研究等		
① 障がい者雇用定着に向けたヨコハマモデル研修プログラムおよびカンファレンスシステムについての検討 研究代表者 2021年5月採択	2021年～現在	障がいのある人の就労を支援するために、ジョブコーチとしてどのような配慮を行えばよいか、またケースカンファレンスの在り方はどのようにしていけばいいかを検討する。
2 行政委員会・外部有識者等の活動		
① 目黒区教育支援推進委員会委員	2017年4月～現在	目黒区における特別支援教育の在り方を検討する
② 狛江市市民福祉推進委員会委員・障がい小委員会委員	2017年4月～現在	狛江市の障害政策についての提言を行う
3 研究会、ワークショップ等		
① 日本授業UD学会理事	2016年4月～現在	日本授業UD学会における企画・運営
② 令和2年度「構成機関における相談業務に関する研修」（内閣府主催）	2020年11月	日本国内の公的相談機関の職員に発達障害の理解と対応についての研修を行った